

☆☆☆ 平成25年度地域課題研究サロンのご案内 ☆☆☆

トークサロン「近代化遺産と地域づくり」 ～地域で近代化遺産をどう活かすか～

近代化遺産とは、幕末から第二次世界大戦終了時までの間に建設され日本の近代化に貢献した産業・交通・土木等に関わる建造物を示します。

えひめ地域政策研究センターでは、地域の様々な課題について講師を交えて話し合う「地域課題研究サロン」を開催しています。

今回は、「近代化遺産を地域づくりにどう活用していくか」をテーマに、産業考古学会会長・日本大学理工学部上席研究員 伊東孝氏の基調講演と、近代化遺産にかかる各種関係専門家の多彩な発想を交えて地域づくりについてのトークセッションを行います。

参加ご希望の方は、申込欄に必要事項をご記入のうえファックスいただくか、電子メールにて必要事項をお知らせください。なお、定員を超えた場合のみ、連絡を差し上げます。

- 日 時：平成25年12月17日（火）13:30～16:20
- 会 場：愛媛大学南加記念ホール（松山市文京町3番 愛媛大学敷地内）
- 主 催：公益財団法人えひめ地域政策研究センター
- 共 催：国立大学法人愛媛大学教育学部
- 後 援：愛媛県教育委員会
- 定 員：200名（申込み先着順）、参加費無料
- 内 容：



■基調講演 『近代化遺産と地域活性化』 13:35～14:35

講 師：産業考古学会会長・日本大学理工学部上席研究員 伊 東 孝 氏

1945年神奈川県川崎市生まれ。産業考古学会会長。日本大学理工学部上席研究員。東京大学大学院博士課程修了。工学博士。専攻は都市計画（史）、土木史、景観工学。各県の文化財保護審議委員等を務めながら土木遺産の保存運動で全国をめぐる。

■トークセッション 『地域で近代化遺産をどう活かすか』

14:50～16:20

伊東 孝氏 コメンテーター 伊東孝氏（産業考古学会会長・日本大学理工学部上席研究員）
 (写真家 上岡弘和氏撮影) パネリスト 二村悟氏（工学院大学建築学部建築デザイン学科客員研究員）
 曲田清維（愛媛大学教育学部教授・副学長）
 コーディネーター兼パネリスト 岡崎直司（ECPR近代化遺産主任調査員）

- 申 込 先：公益財団法人 えひめ地域政策研究センター FAX 089-926-2205
電話 089-926-2200 電子メール t-nakaya@ecpr.or.jp 担当 中矢
- 申込締切：平成25年12月6日（金）

トークサロン「近代化遺産と地域づくり」参加申込書 FAX 089-926-2205

団体名・社名			
所在地・住所			
所属・御役職	御 名 前		
T E L	F A X		
電子メール			

【留意事項】

- お申込みに関する個人情報は、セミナーに関する業務や今後のイベントの案内にのみ利用いたします。
- 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。